



善前小だより

No.13 平成31年3月号
3月1日 発行
住所 南区太田窪2500番地1
電話 882-7871 FAX 811-1329
ホームページ <http://zenmae-e.saitama-city.ed.jp>

「善力前進」ともに伸びよう 善前小 ～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう「みどりの学園」～

あなたが かけがえのない存在であること

校長 小田切 倫子

明るい日差しに、春の訪れを感じます。2学期から始めた「新しい家庭学習」として、私から“春探し”の課題を出したのですが、子どもたちは五感を働かせ、たくさんの春を見つけてくれました。子たちが取り組んだワークシートが、校長室前の廊下に掲示してありますので、ご来校の際はぜひご覧ください。

さて、平成30年度も残すところあと1か月となりました。子どもたちは、月日を重ね、多くのことを吸収し、体も心もたくましく成長しました。子どもの成長は、本当に素晴らしいものです。私が初任だった時の学年主任が「子どもは、大人の倍の時間を食べて成長している」と話してくれました。私は、3月になるといつもこの言葉を思い出し、本当にその通りだと実感するのです。ふと、今年度一番背が伸びた子は、どの位伸びたのだろうと思い、保健室にある身体測定表で4月と1月のデータを比べてみました。するとそれは6年生の男子で、なんと9.4cmも伸びていました。先月末に行われた最後の授業参観では、学習発表会として、音読やなわとび、合奏、グローバル・スタディで学んだ英語の歌などを、堂々と披露していました。2月22日に行われた、児童会が主体となり6年生の卒業を祝う「ありがとう集会」でも、各学年が一生懸命練習した合唱や合奏を発表したのですが、その発表のすばらしさに感動で心が震えました。子どもは、自分自身の成長を客観的に捉えることは難しいものです。だからこそ、学年の締めくくりとして、ご家庭でもお子さんとこの一年の成長を振り返り、言葉にしていっぱい褒めて欲しいと思います。

以前、研修会で、自尊感情には2つの種類があると聞いたことがあります。“very good”（とてもよい）の自尊感情と、“good enough”（これでよい）の自尊感情です。“very good”の自尊感情は、「足が速い」や「字が上手」など『周りと比べてよい』ということによる自尊感情です。“good enough”の自尊感情は、ありのままの自分を『自分らしさ』として受け入れる自尊感情です。「1位を取った」「満点を取った」「金賞を取った」などのことは、もちろんすばらしいことです。でも上には上がいますから、そのことばかりにとらわれてしまうと、極端な話、世界一になるまで満たされることがなくなってしまいます。「決してトップではないけれど、できないこともあるけれど、それも自分らしくて好き」そう思える“good enough”の自尊感情を大切に育てて欲しいと思っています。その感情が生きる力の支えとなり、「また、次もがんばろう」という気持ちをもたらすと考えるからです。

学校で行う教育活動には、評価がつきものです。通知票や賞状などは、ある意味“very good”が強調されたメッセージとして伝わるかもしれません。でも、それは一つの側面であって、真髄は「あなたが あなたらしく そこに存在していること」。お子さんと成長を振り返りながら、あなたがどんなにかけがえのない存在であるかという思いも、ぜひ一緒に伝えてください。

一年間、善前っ子たちの成長を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様に、心より感謝申し上げます。間もなく卒業、進級する子どもたちを、引き続き温かく見守っていただけましたら幸いです。本当に、ありがとうございました。